



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	新211	天なる喜び	—	同
讃美 交読	新219	われを見出し	—	同
祈 報	詩篇	91: 1~16	—	同
聖 説	書	ルカ15: 11~32	司会者	渡邊貞雄師
献 頌	金栄	イ205 父なるみかみに	福田紀子姉	渡邊貞雄師
祝	新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	渡邊貞雄師

「父親は彼を見つけて、かわいそうに思い、駆け寄って彼の首を抱き、口づけした。」
ルカの福音書 一五・二〇

受 = 中西 兄 / 操 = 真理 姉 / A = 中川 兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子



2023年2月19日 VOL. 47-08 No. 2416

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 先週は簡潔に「教会総会」を開催できました。年度末までの時期も、主の恵みが溢れますように!
- ▼ 今後の主な教会予定
 - ◎「年会・総会」 3/26~28
 - ◎ワンふる 春 3/29~31
 - ◎受難週 4/ 2~ 8
 - ◎イースター 4/ 9
- ▼ 先週の礼拝に、瀬間様のご出席されました。これからもよきお交わりを、どうぞよろしく!

- ▼ 明20日(月)は、今年度最後の特別理事会(午後)と定例理事会(夜)が持たれます。お祈り下さい。
- ▼ 緋寒桜も咲き、いのちの春に向かっていきます。信仰の歩みも豊かないのちの躍動となりますように。



にれ はみ

2023年2月12日
聖日礼拝
ルカ13:10~17
「安息日といやし」
説教 渡邊貞雄 師



18年も悪霊と病気に苦しむ婦人が、主によって解放された出来事である。

I、「安息日」論争

「安息日」と5回あり〔10、14（2回）、15、16〕、「モーセの十戒」の第4戒。この日を聖なる日とする命令である（出24:8~11）。会堂（シナゴグ）は「集まる」を意味し、人々は「聞けイスラエルよ…」から始まる集いを営んでいた（申6:4）。

「安息日の主」イエスは、安息日に会堂で腰の曲がった婦人に手を置き癒し悪の霊から解放された（6:5参照）。

会堂司もこの癒しを喜ぶと思ったのだが、逆に激しく憤った。自分の管理する会堂で、出処進退に影響する律法を破ったから。ここで主イエスとユダヤ教の対立は決定的となり、主の会堂の記録はここが最後の出来事となった。

II、「べき」論争

ここに「べき論争」（造語ですが）が展開される。会堂司は、六日間の労働と安息日を聖別すべきと主張した（14）。しかし主イエスは、律法には動物への例外もあり、このような婦人を癒してあげるべきであると主張された（16）。私たちは神と人を愛する心の

持ち主となることこそ大切であり、会堂司の考えは本末転倒であった。

主は彼を偽善者（15）、硬直した律法論者（16）と呼んだ。論語読みの論語知らずで、律法の根本精神の「大切なものを見る力」の欠落した考えであった。六日間の労働（doing）と、安息日の神の前にある心（being）こそ、燃え尽き症候群にならないために大切にもすべきであった。

III、解放される主

主は普段のように安息日を守り、腰の曲がった婦人の病を癒された。苦しく辛い人生から解放されたのだった。前かがみの下だけ見る人生から、自由を謳歌し、賛美する心へと変えられた。

教会も心しないと、聖書の教えを律法的に受けとめる危うさはないだろうか。私たちが触れるみことばを、戒律や規則として受け止め易い。しかし天を仰ぎ神と人を愛する釈放され解放された心をこそ真の受けとめるものである。律法偏重の社会から解放され、主の恵みと愛を中心として生きる者になろう。

その解放された心（救いの経験）が、教会や家庭そして社会にも伝えられ証しされていくように祈ろうではないか。



◎ニカラグアが政治犯
222人を国外追放
サンパウロ発時事
通信報道によると、

中米ニカラグア政府は2月9日、三権を掌握して独裁色を強める反米左派オルテガ大統領（77）による弾圧を受け、投獄されていた政治犯222人を国外追放した。米国のプリンケン国務長官は同日、全員の受け入れを表明した。

首都マナグアの控訴裁は政治犯222人について「国の独立、主権、民族自決権を弱体化させ、暴力とテロ、経済的混乱を扇動した」などと断罪。「祖国の裏切り者であり、市民権は永遠に停止される」とした上で国外追放処分を言い渡した。

◎モルモン教の巨大
ファンド「情報開示」で調査

米証券取引委員会（SEC）は、末日聖徒イエス・キリスト教会（通称・モルモン教会）が過去に巨額の運用資産につ

いて情報開示を回避していた疑いがあるとみて調査している。米メディア「WSJ=ウォール・ストリート・ジャーナル」の報道を紹介する。

教会の極秘ファンドの存在は2019年、教会が1000億ドル（約13兆1400億円）の資産を保有していることを元従業員が告発し、明るみに出た。

◎イスラエル政府が
新たな入植地承認

エルサレム発ロイター通信によると、イスラエル政府が2月12日、ユダヤ人入植地9カ所を承認し、既存の入植地に多数の住宅を建設すると発表した。

これを受けて、プリンケン米国務長官は「非常に憂慮している」と述べた。英国、フランス、ドイツ、イタリアの外相たちは2月14日、イスラエルのネタニヤフ首相が、同国の占領するヨルダン川西岸で新たに9カ所のユダヤ人入植地を承認したことを非難する共同声明を発表した。

◎2/15（水）祈禱会 「今は・・・」
頼子師 II コリント 6：2

今という時のことを私たちは考えます。どんな状況の時か、何をすべき時か、どこで何が起きている時か等々。

今は、主が私に答えてくださる恵みの時です。だから何でも主に祈り、願い、話します。そして今は、主が私を助けてくださる救いの日です。罪の世界から、複雑な人と人との関係性の中から、危険、

誘惑、困難、失敗、悩み、心配、過ち等々から主は助けてくださいます。

しかし今とは違う時が来ると言うことです。主が答えてくださらなくなる、助けてくださらなくなる、なんと恐ろしい時となることでしょう。今は恵みの時、今は救いの日です。



「今後の集会予定／教会情報」

◎2/22(水) 定例祈禱会 (PM7:00)
(ZOOMにて開催中)

◎2/25(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎2/26(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆祈禱会(司)真理姉(説)渡邊師

●来週礼拝 ルカ17:11~19

●主 題 「溢れる感謝の心」

定期集会のご案内

◇楽しい組会(日) 午前10:00~10:45

◇聖日礼拝(日) 午前11:00~12:00

◇早天祈禱会(火土) 朝6:30~7:00

◇祈 禱 会(水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼 拝 司 会 中 川 兄

◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師

◎ 礼 拝 献 金 岡 山 姉

◎ 受 付 北 村 兄

▽ 教 会 学 校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教 会 ナ ビ 随 時

▽ 昼 食 当 番 な し

▽ ア ッ シ ャ ー 小 坂 姉

▽ S S 入 力 中 川 姉

▽ P P T 操 作 中 川 姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(十)(プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



強さか
欲しい。
立ち上がる
杖はぬ先の
杖よりも、
転んだあとに

